

遺産相続で揉めたくないから 年々高まる遺言書の重要性

遺産相続トラブルなんて、どこかの金持ちの家の話……なんて、思っていないですか？
実は案外身近な問題なのです。万が一の時、残された子や孫が法廷闘争なんて、想像したくありませんね。そんな中、今、遺言書を作成する人が急増中なのです。

文／今井淳二



1,2 陸・海・空自衛官の遺言アドバイザーとして、全国版機関誌「おやばと」に揉めないための相続対策を掲載中。東京都防衛協会評議員 板橋区防衛協会常任理事、全国自衛隊父兄会賛助会員、東京都自衛隊父兄会賛助会員。3 仏教の高位である大阿闍梨（あじやり）として遺言相続専門家として活躍中。4 毎週水曜日午後9時よりむさしのエフエムにてラジオ番組「Boys, be ambitious」を提供中。

後顧の憂いなく、
毎日を送るため
のお手伝いです



所長 遺言コンサルタント
柴田純一氏

遺言相続
専門事務所

行政書士 柴田法務会計事務所

1950年、青森県生まれ。中央大学卒。金融機関を定年退職後、遺言・相続専門の行政書士として独立。全国自衛隊父兄会賛助会員、東京都自衛隊父兄会賛助会員。東京都防衛協会評議員。

☎ 03-6780-1408
FAX 03-6780-1409
⑨ 東京都板橋区大谷口 2-24-13
🕒 10:00 ~ 18:00
Ⓜ 無休
✉ info@yuigonsyo.biz
http://www.yuigonsyo.biz/

いざ、という時のための
対策を見出してくれる専門家
最高裁判所が出している司法
統計年報によると、平成26年度
に遺産分割で訴訟にまで発展し
た案件のうち、約75%がその遺
産総額が5千万円以下でした。
家を持っていれば数千万円、生
命保険やちょっとした預貯金で
も一千万円近くの相続になるこ
とも。つまり、相続に関するト
ラブルは、どこの家庭でも起こ
り得る問題なのです。
こうしたトラブルが起きた時
に、また、起きないようにする
ための強力な実行力を持つ
が、遺言相続専門の行政書士の
もとで作成する遺言書です。
『柴田法務会計事務所』の所
長、遺言コンサルタントの柴田

純一さんは、「相続財産は多様で
あり、全体を俯瞰して総合的に
判断する必要がある、中でも重
要なのが遺言書の作成です。基
礎控除、免税額はどのように
なるのかなど、節税も視野に、相
続専門の税理士とも連携し、相
続財産全体の状況を見ながら、
適切な対応策を提示します」と
います。
遺言書を作成する人は年々増
えてきており、公正証書遺言の
件数は昨年はついに10万件を突
破しました。平成8年と比べる
と、その件数は倍。この十数年
で急激に遺言書の重要性が認知
されてきました。
相続専門25年以上の経験に基
づき最新の法制度を考慮しつ
つ、顧客にとってベストといえ
る相続の準備を、遺言書作成を
はじめサポートしてくれます。
また、仏教の高位である大阿
闍梨でもある柴田さん。相続に
関すること以外にも、逝く者、
残される者に寄り添い、相談に
のつてくれます。